

平成26年9月吉日

福岡県内

グループホーム管理者各位

公益社団法人日本認知症グループホーム協会

福岡県支部長 加野 豊子

平成26年度研修会の開催について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。また日頃より協会並びに福岡県支部の運営にご支援、ご協力をいただきありがとうございます。

このたび福岡県支部研修会を下記の要領で予定しております。本年4月の第1回研修会では当協会の河崎会長に『グループホームのこれから』とのテーマで講演をお願いし、多数の皆様の参加をいただきました。

第2回の今回は、当協会宮長副会長に来春の介護報酬の動向について講演を依頼しております。高齢者人口がピークを迎える2025年を目途に、国は地域包括ケアシステムの構築を強力に推し進めています。住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けるためには、住まい・医療・介護・予防・生活支援をどう一体的に提供していくのか。多様な住まい方がある中で、グループホームの特徴をどう活かしていけばいいのか。9月29日に行われた厚生労働省とのヒアリングを受けて、グループホームに特化した有意義な方向性を聞けるものと思います。

また、福岡労働局の角谷様からは介護労働の実態に即したアドバイスをいただけるものと思います。求人難といわれる中で労務管理の知識を得ることは、良い職場を作る第一歩となると思われます。

また、今回は講演後に懇親会を予定しております。お忙しいとは思いますが、一人でも多くの方とグループホームの課題について考えていく場になればと考えています。

記

日 時： 平成26年10月23日(木)14:00～17:00 (13:30 受付開始)

講演1 14:00～14:45

演題 「 労働法からみるグループホームの労務管理について 」

講師 福岡労働局 労働基準部監督課 労働時間設定改善指導官

角谷 能行氏

講演2 15:00～17:00

演題 「 平成27年度介護報酬改定に向けて～グループホームの今後～ 」

講師 公益社団法人日本認知症グループホーム協会 副会長

宮長 定男氏